

ま え が き

福島県教育センターは、昭和46年4月1日に研修、教育研究の充実強化を図るため、従来の「福島県教育研究所」並びに「福島県理科教育センター」を発展的に拡充統合して発足いたしました。

当時は、まだ全国的にも教育センターとして整備されたところはなく、当教育センターが全国屈指の施設・設備をもった教育機関として、全国から注目されたものでありました。

それ以来、当教育センターは、教育関係職員の研修、教育に関する専門的・技術的事項の調査研究、情報処理教育、教育相談及び教育図書・資料の作成、収集・活用を行う機関として、研修・研究及び奉仕に関する事業を推進し、本県教育の振興発展に努めて参りました。

この20年の間、先輩諸氏は、科学技術の日進月歩と、それに伴う激動する社会情勢の中で、常に教育の在り方を問い、時代の変化に対応できる教育を志向し、本来の使命達成に尽力され、多大な業績を残されました。ここに深甚なる敬意と謝意を表する次第であります。

昨年度は、初任者研修制度の創設や教育課程の改訂への対応など、国の施策の動向を踏まえて、見直しされた「教職員現職教育計画」に基づき、初任者研修、経験者研修Ⅰ（5年程度の経験）、経験者研修Ⅱ（10年程度の経験）を悉皆研修として位置づけるなど研修事業を改編いたしました。

さらに本年度は、情報処理教育の研修を拡充するため、情報処理棟を増築し、パソコン80台を導入するとともに汎用コンピュータを更新し、情報設備の整備を行って、「情報基礎担当教員研修講座」、「情報処理教育講座」など、延べ443名の受講者増を図っております。今後も、時代の要請を見定め、施設・設備の充実、事業の改善に努めて参りたいと考えております。

おわりに、教育センター発足20年の区切りに当たり、「教育センター20年の歩み」を刊行して記念とするとともに、私たち全所員が当教育センターの設置の趣旨を体し、着実にその使命を果たすため、決意を新たにします。関係各位の御指導御鞭撻を切にお願い申し上げます。

平成2年11月1日

福島県教育センター所長 津 田 俊 晴